

## 改訂新編 相州古文書

ぬき・たつと

作者: 貫達人(1917-)

成立: 昭和40-45年(1965-1970)



## 解題

## Keyword

- 青木昆陽
- 「諸州古文書」
- 「相州古文書」
- 「新編相模国風土記稿」
- 「相州文書」
- 太政官修史館
- 小田原北条氏
- 相田二郎
- 徳川吉宗
- 昌平坂学問所
- 「武州文書」

江戸幕府の命により青木昆陽(敦書)が寛保年間(1741-44)に編集した「諸州古文書」のうちの「相州古文書」、江戸幕府が天保年間(1830-44)に『新編相模国風土記稿』(#23)を編集するために集めた「相州文書」、明治以後に太政官の修史担当部局(後に内閣修史局、現・東京大学史料編纂所)が集めた相模国内の古文書をもとに、編者が採集した史料を加えて新たに編集した古文書集。小田原北条氏関係の文書が多く、戦国大名の研究には欠かせない史料集。

## ■ 成立経緯

江戸時代における「相州古文書」と「相州文書」、明治以後に太政官の修史担当部局が収集した相模国内の古文書をもとに、古文書学者である相田二郎(あいだ・にろう)が、実況に照合して、所在確認と古文書の増補に着手し、昭和19年(1944)、『新編相州古文書 第1輯』(足柄上・足柄下・洵綾・大住・愛甲・高座の各郡、および鎌倉郡の一部の古文書985通を収録)を編集刊行した。第2輯(鎌倉郡・三浦郡)が続刊の予定であったが、第二次世界大戦の進行による出版事情の悪化と編者の死去により、未完成に終わった。これを底本に、貫達人が訂正・増補し、昭和40年(1965)から45年にかけて刊行したのが『改訂新編相州古文書』(全5冊)である。日本中世史の研究者である貫は、『鎌倉市史』の編集委員でもあり、鎌倉の社寺で所蔵する多数の重要な中世文書の収集成果を本書にも利用している。

## 作者

底本の『新編相州古文書』を編集した相田二郎は、明治30年(1897)5月12日、足柄下郡早川村(現・小田原市)に酒造業・相田磯吉の次男として生まれた。神奈川県立小田原中学校(現・県立小田原高校)、第四高等学校(現・金沢大学)を経て、大正12年(1923)東京帝国大学文学部国史学科を卒業。同大大学院進学とともに、同大文学部史料編纂掛(現・東京大学史料編纂所)嘱託となり、昭和2年(1927)史料編纂官補となった。昭和5年より東京帝国大学文学部講師として古文書学を講義、昭和8年に史料編纂官となり、終戦間際の昭和20年6月22日、49歳で病没した。

史料編纂掛で『大日本古文書』の編纂に従事するとともに、古文書学の体系化につとめた。また、広島文理科大学、九州帝国大学で古文書学を講じ、『石清水八幡宮史』、『静岡県史料』などの編纂、臨時東山御文庫の調査委員、歴代宸翰の調査委員、臨時陵墓調査委員、金沢文庫嘱託などを兼ねた。公務出張や各方面からの依頼で史料採訪・調査した範囲は、公的記録に残るものだけでも12府県にのぼる。相田は、郷土史の研究には古文書が必要であることを主張し、出身地である相模の古文書についても、探訪調査につとめ、『新編相州古文書』を編集した。古文書の研究・教育と史料の編纂に余念のない生涯で、『日本の古文書』(上巻:1949、下巻:1954 岩波書店)など、学界に永く重要視される業績の数々を残している。

『改訂新編相州古文書』の编者である貫達人は、大正6年(1917)4月6日、東京小石川区(現・東京都文京区)に生まれた。東京帝国大学文学部国史学科を卒業後、文部省教科書調査官、神奈川県文化財専門委員、神奈川県立博物館初代学芸部長、青山学院大学教授、同大学副学長、鎌倉国宝館長、宮崎産業経営大学学長等を歴任した。また、『鎌倉市史』、『神奈川県史』等の自治体史の編纂にも携わった。専攻は日本中世史で、著書として『畠山重忠』(吉川弘文館 1962)、『鶴岡八幡宮寺』(有隣堂 1996)、共編著に『鎌倉廃寺事典』(有隣堂 1980)などがある。

## 内容

郡別・所蔵者別、年代順に、約3,000通を収録している。収録されている古文書の時代は、鎌倉から江戸初期にわたり、所蔵は寺院、神社、百姓などである。差出人としては小田原北条氏関係のものが多い。所蔵者としては、寺社には及ばないものの、百姓も多いことから、相模国内の古文書の伝来や小田原北条氏の研究のみならず、戦国時代の民政研究のうえでも重要な史料集である。

## 相州古文書

江戸幕府8代将軍・徳川吉宗のとき、青木昆陽に命じて、元文5年(1740)から寛保2年(1742)に4回にわたって三河・遠江・伊豆・相模・武蔵・甲斐・信濃

の7か国に古文書採訪を行わせ、主要なものを選んで影写させた。これら7か国はいずれも徳川氏と関係の深い地域で、吉宗は徳川氏関係の史料を搜索したと考えられている。この調査は、初めて直接現地に赴いて行われた悉皆調査であり、当時としては画期的なことであった。

影写した古文書は国別に26巻に編集、23分冊され「諸州古文書」として伝えられた。これらの古文書は、後世の地誌編纂資料として大いに活用された。この中で相模国に関する古文書は鎌倉も含め、巻23、巻24、巻26に62通が収められ、一般に「相州古文書」と称されている。

「諸州古文書」26巻23冊は、内閣文庫で影写本を所蔵している。東京大学史料編纂所では、明治20年(1887)頃に内閣文庫所蔵本をさらに影写した本18冊を所蔵している。その他に伝本はなく「諸州古文書」そのものの刊本はないが、「相州古文書」については『改訂新編相州古文書』に収録されている。

## ■ 相州文書

昌平坂学問所内に設置されていた地誌調所が、天保年間に、江戸幕府の命を受けて、『新編相模国風土記稿』の編集資料とするため、相模国内に伝わる古文書を採訪、影写したものである。1,968通の古文書を郡・所蔵者別に整理し、26冊に編集してある。『新編武蔵風土記稿』の編集資料として作成された「武州文書」と編集、影写、装丁の方法等、すべて同様に作られている。福井保『江戸幕府編纂物 解説編』によると、相州文書に収録されている古文書はすべて『新編相模国風土記稿』に採録されている。

鎌倉郡文書の中に、鶴岡八幡宮、建長寺、円覚寺等で所蔵する中世文書を多数収録しているのが特色である。「相州文書」には、「相州古文書」にある古文書の大部分が収録されたが、中には「相州文書」採訪の時にはすでに失われていて、「相州古文書」によってのみ知ることができるものもある。

内閣文庫で影写本26冊を所蔵している他、これをさらに影写したものを東京大学史料編纂所(26冊)などで所蔵している。「相州文書」に採録された古文書のうち、明らかな偽文書を除き、すべて『改訂新編相州古文書』に翻刻されている。



## 構成

第1巻 足柄上郡文書、足柄下郡文書、洵綾郡文書、大住郡文書

愛甲郡文書、高座郡文書

第2～4巻 鎌倉郡文書

第5巻 鎌倉郡文書、三浦郡文書、津久井郡文書、補遺文書、編年総目録



## 史料本文を読む

### <翻刻本>

- 『改訂新編相州古文書』全5冊 貫達人編 神奈川県教育委員会 1965-1970 [K27/3/1~5] ※『新編相州古文書 第1輯』(相田二郎編 神奈川県郷土研究会 1944 [K27/3/1])を底本として訂正・増補したもの。5巻末に編年総目録あり
- 『改訂新編相州古文書』全5冊 貫達人編 角川書店 1970 [K27/3B/1~5] ※一般販売用に刊行されたもの。神奈川県教育委員会発行のものと頁数・体裁同じ ※この他、相模国の古文書集の翻刻本として『諸州古文書・相州文書抄』(武相史料刊行会 1962 (武相史料叢書2) [K27/52])が刊行されている。ここには、「諸州古文書」のうちの武州古文書70通、「相州文書」のうち三浦郡関係の古文書74通、「相州文書」には未収録の津久井郡関係の古文書53通が収録されている。この津久井郡関係の古文書は、明治17年(1884)に『新編相模国風土記稿』の版行の際、津久井郡の末尾に収められたものである。



## 史料についてさらに知る－参考文献－

### <成立経緯、書誌的来歴>

- ◆相田二郎「青木昆陽の古文書探訪」「元文・寛保年間における幕府の古文書探訪」同「補説」「江戸時代における古文書の探訪と編纂」「相模国の古文書について」(『古文書と郷土史研究』名著出版 1978(相田二郎著作集3) [K08.7/1/3])
- ◆柴辻俊六「日本の修史事業と古文書研究」(『日本歴史』(374) 吉川弘文館 1979[Z210.05/3])
- ◆竹内理三「第1編 古代・中世 総説」(『神奈川県史 別編2 資料所在目録』神奈川県 1981 [K21/16-4/2])
- ◆福井保「相州文書」(『江戸幕府編纂物 解説編』福井保著 雄松堂出版 1983 [027.1/1/1])
- ◆白井哲哉「近世政治権力と地誌編纂」(『歴史学研究』(703) 青木書店 1997 [Z205/4])

### <編者について>

- ◆「花見朔巳・相田二郎両氏追悼特輯」(『歴史地理』vol. 88(4) 吉川弘文館 1958 [Z210.05/5])
- ◆永原慶二「相田二郎の古文書学」(『20世紀日本の歴史学』永原慶二著 吉川弘文館 2003 [210.6MM/545])
- ◆「貫達人先生 年譜と業績」(『青山史学』(10) 青山学院大学文学部史学研究室 1988 [Z210.05/22])

### <内容について>

- ◆中丸和伯「貫達人編『改訂新編相州古文書 第1巻』」(『日本歴史』(212) 吉川弘文館 1966 [Z210.05/3])